

引っ込みがちな子供は、劣等感が強いために、他に役立つといった役割経験がきわめて乏しい。それゆえ、積極的に彼らの長所を認め、学級や、小グループに、役立つような地位を与え、生きがいを育てることである。このようなことから、自分の社会的な役割や地位についての確認や、経験があって、所属感や安定感の形成を促すようになるものと考えられる。

#### 4. 親子関係

反社会的であれ、非社会的であれ、その原因は、個人自身によるもの、人間関係によるもの、環境からくるものの三つの要因がからみあって引き起こされる。

その中でも、人間関係、特に、親子関係のひずみが大きな影響をおよぼしているといえる。

図5はサイモンズ（アメリカの臨床心理学者）の養育態度を参考に、諸学者の研究を取り入れて図表化したものである。。

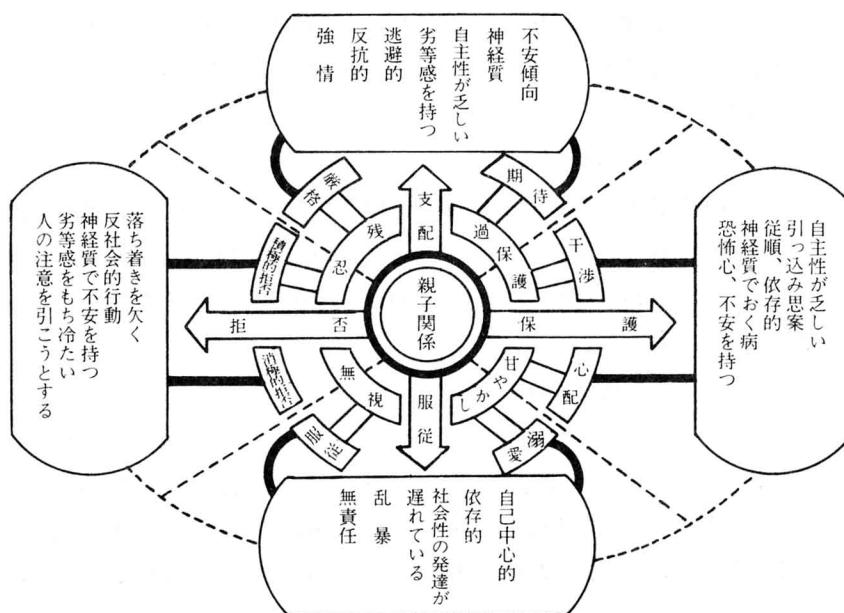


図5. 親の養育態度と子供の性格特性